

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年03月22日

計画の名称	大和郡山市公共下水道整備工事（防災・安全）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	大和郡山市												
計画の目標	老朽化した下水道施設の調査を行うことにより、適切に改築を実施し、安全安心のまちづくりを実現する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,604	A	1,599	B	0	C	5	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.31	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H32末)	最終目標値 (H34末)
1	大和郡山市の老朽化施設の健全度を0%から10%に向上させる。 改築の対策を実施すべき延長（施設戸数）に対する改築の対策実施済延長（施設戸数）の割合 老朽化した下水道施設の健全度 = 改築の対策実施済延長（施設戸数） / 改築の対策を実施すべき延長（施設戸数）	0%	5%	10%
2	重要な幹線の地震対策実施率を0%から2%に向上させる。 改築が必要な管渠延長（km）に対する改築を実施した管渠延長（km）の割合 重要な幹線の地震対策実施率（管渠耐震化） = 管渠改築延長(km) / 必要管渠改築延長(km)	0%	1%	2%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大和郡山市	直接	大和郡山市	ポンプ場	改築	下水道施設の改築に伴う 計画策定・調査・耐震・ 対策工事	計画策定・調査・耐震・対策 工事	大和郡山市						1,275		策定済
	種別1には「管渠(汚水)」、「管渠(合流)」を含みます。																		
	A07-002	下水道	一般	大和郡山市	直接	大和郡山市	管渠(汚水)	改築	下水道長寿命化計画(マンホール蓋)	マンホール蓋取替工事 155 箇所	大和郡山市						69		策定済
	A07-003	下水道	一般	大和郡山市	直接	大和郡山市	管渠(汚水)	改築	下水道総合地震対策事業(管路施設)	計画策定・調査・設計・耐震 対策工事	大和郡山市						255		策定済
	種別1には「管渠(合流)」を含みます。																		
												小計						1,599	
											合計						1,599		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	C07-001	下水道	一般	大和郡山市	直接	大和郡山市	-	-	下水道総合地震対策事業 （管路施設）	下水道BCP（地震編）の更新	大和郡山市						5	-	
1-A1-3の下水道総合地震対策事業において下水道BCP（地震編）の更新・見直しを行うことにより、災害時における人材や資材の確保及び下水道施設の早期、機能回復に役立つ効果がある。																			
											小計						5		
											合計						5		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
市下水道推進課で実施	令和6年3月
	公表の方法
	ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	長寿命化計画により、管更生、マンホール蓋取替工事を行うことができた。 長寿命化計画により、郡山ポンプ場において耐震補強工事、機械設備工事を行うことができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	ストックマネジメント計画、BCP計画を策定することにより、今後の改築・更新計画、災害への備えができた。
特記事項（今後の方針等）	
今後もストックマネジメント計画に基づいて下水道施設の改築や更新を実施していく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	老朽化施設の健全度	
	最終目標値	10%
	最終実績値	9%
2	重要な幹線の地震対策実施率	
	最終目標値	2%
	最終実績値	1%

交付金を他の事業（ポンプ場等）へ優先して使ったため。